酒井重工業㈱　　**令和8年度（公社）建設荷役車両安全技術協会**　　**タイヤローラーTS160-4G**

適用範囲		モデル名		TS160-4G
		適用号機		70101~
		車体質量(空車状態) kg		2745
区分	検査箇所	運用項目　※測定条件、方法	単位	検査基準値
エンジン	エンジン本体	回転速度ハイアイドリング	min^{-1}	2400±50
		ローアイドリング	min^{-1}	1000±25
		(冷却水温)	℃	-
		(作動油温)	℃	-
		潤滑油圧	kPa (kgf/cm2)	49 (0.50)
		(油　温)	℃	-
		(回転速度)	min^{-1}	1000±25
		弁すき間　吸気弁	mm	0.145～0.185
		排気弁	mm	0.145～0.185
		(測定時の条件)		(冷間時又は常温時)
		圧縮圧力	kPa (kgf/cm^2)	3730～4110 38.1～41.9
		(冷却水温)	℃	-
		(回転速度)	min^{-1}	(200)
走行性能		最高走行速度		10.5
		(測定方法・条件)		—
油圧・走行装置	油圧ポンプ	ポンプ吐出量	L/min	77
		ポンプ吐出圧	Mpa	34.3
		(油　温)	℃	50±5
	クラッチ又はトランスミッション油圧	ミッション潤滑油圧	kPa (kgf/cm^2)	— (—)
		クラッチ油圧	kPa (kgf/cm^2)	— (—)
		ミッション油量	℃	—
		エンジン回転速度	min^{-1}	—
	プロペラシャフト又はドライブチェーン	シャフトカップリング	N・m	108
		ボルト締め付けトルク	(kgf・m)	(11)
		チェーンたるみ量	mm	—
		チェーン押し付け力	N (kgf)	— (—)
	HST側ミッション	油圧回路のリリーフセット圧	MPa (kgf/cm^2)	34.3 350
		油　温	℃	50±5
	ホィール又はタイヤ	ホイールクリップナット	N・m	147
		締付けトルク	(kgf・m)	—
		タイヤ空気圧［参考］	kPa (kgf/cm^2)	300 (3.1)

適用範囲		最大荷重 t		
		型式		1TS14
		適用号機		70101~
区分	検査箇所	運用項目　※測定条件、方法	単位	検査基準値
操向装置	最小旋回半径	最小旋回半径又は最大切り角度	m	3.9
			度	—
	パワーステアリング装置	油圧回路のリリーフセット圧力	MPa (kgf・m)	11.3 (115)
		油温	℃	50±5
制動装置	走行ブレーキ	HSTネガティブブレーキの場合はその旨を表示		— —
		ペタル遊びのストローク	mm	73±10
		踏込みストローク又は踏込み角度	mm	—
			度	—
		制動能力(制動距離：以内)	m	5
		制動初速度	km/h	(10.5)
		［ドラム式］		—
		ドラムとライニングのすき間	mm	—
		ドラムの内径	mm	—
		ライニングの厚さ	mm	—
		バックプレート取付けナット締付トルク	N・m (kgf・m)	— (—)
		［ディスク式］		—
		ディスクの厚さ	mm	—
		パッドの厚さ	mm	—
		ディスク取付ナット締付トルク	N・m (kgf・m)	— (—)
	駐車ブレーキ	制動能力(停止状態保持角度)	度	11.3
		レバー操作式、スイッチ操作式はその旨を表示		(スイッチ式) —
		レバーストローク	mm	—
		ドラムとライニングのすき間	mm	—
作業装置	防振ゴム	取付けボルト締付けトルク	N・m (kgf・m)	— —
	起振装置	油圧回路リリーフセット圧	MPa (kgf/cm^2)	— —
		油　温	℃	—
特記事項			機械形式	タイヤローラー
			エンジン形式	クボタD1105-E4B

注)　数値は新車基準値を示す